





# 歸國の途上にある

駐米アラニヤ大使

## 噂に上の再就任説・外相説

先年駐米大使として赴任以来  
在華府の羅典アメリカ系の諸種の観察が下されて居る様である。即ちその第一は外債問題である。即ちその第一は外債問題である。即ちその第一は外債問題である。即ちその第一は外債問題である。

一般に同氏の歸朝使命には三位の當國の外相に就任するに満たないほどの如きを採り難いと見て居る。即ちその第一は外債問題である。即ちその第一は外債問題である。

大公使中の花形外交官として名聲のあるオスマルドアーラニヤ氏が目下重大使命を帯びて海路歸國の途にあらざる事は既に報道した通りである。

新憲法布後外債問題等で米

伯兩國の國交が可成り冷かなるものがある。今日とて氏の歸國

使命に就いて巷間種々取沙汰

されて居る。勿論それ等の風

説が果してどこまで信頼し得

が消息通りの意見ではアラニヤ氏の如き才物が全く伴食である。

うとするもので、その第二は

大使を就任しソーザ、コース

タスに代つて再び就任する

と云ふもので、その第三は

外相に就任すると言ふある

職説を信じて居るものゝ如く

アラニヤ氏が現在の如く米伯兩

國迫せらるる事に見ゆる

兵式は時局納特に意義深く御

だいはれてゐる。

佛爾西人經營のファイセツチ工

場で日本人經營の自給

の植民地の下情に通する爲

だいはれてゐる。

岩佐參次君、最近ビネイロス

本社賞賛抽籤でサンキス領事

はいはれてゐる。

ハノ原商會ではこの程創立

二周年を迎へたが賣出した注

は岩佐君多忙

大尾を就任しソーザ、コース

タスに代つて再び就任する

と云ふもので、その第三は

外相に就任すると言ふある

職説を信じて居るものゝ如く

アラニヤ氏が現在の如く米伯兩

國迫せらるる事に見ゆる

兵式は時局納特に意義深く御

だいはれてゐる。

佛爾西人經營のファイセツチ工

場で日本人經營の自給

の植民地の下情に通する爲

だいはれてゐる。

岩佐參次君、最近ビネイロス

本社賞賛抽籤でサンキス領事

はいはれてゐる。

ハノ原商會ではこの程創立

二周年を迎へたが賣出した注

は岩佐君多忙

大尾を就任しソーザ、コース

タスに代つて再び就任する

と云ふもので、その第三は

外相に就任すると言ふある

職説を信じて居るものゝ如く

アラニヤ氏が現在の如く米伯兩

國迫せらるる事に見ゆる

兵式は時局納特に意義深く御

だいはれてゐる。

佛爾西人經營のファイセツチ工

場で日本人經營の自給

の植民地の下情に通する爲

だいはれてゐる。

岩佐參次君、最近ビネイロス

本社賞賛抽籤でサンキス領事

はいはれてゐる。

ハノ原商會ではこの程創立

二周年を迎へたが賣出した注

は岩佐君多忙

大尾を就任しソーザ、コース

タスに代つて再び就任する

と云ふもので、その第三は

外相に就任すると言ふある

職説を信じて居るものゝ如く

アラニヤ氏が現在の如く米伯兩

國迫せらるる事に見ゆる

兵式は時局納特に意義深く御

だいはれてゐる。

佛爾西人經營のファイセツチ工

場で日本人經營の自給

の植民地の下情に通する爲

だいはれてゐる。

岩佐參次君、最近ビネイロス

本社賞賛抽籤でサンキス領事

はいはれてゐる。

ハノ原商會ではこの程創立

二周年を迎へたが賣出した注

は岩佐君多忙

大尾を就任しソーザ、コース

タスに代つて再び就任する

と云ふもので、その第三は

外相に就任すると言ふある

職説を信じて居るものゝ如く

アラニヤ氏が現在の如く米伯兩

國迫せらるる事に見ゆる

兵式は時局納特に意義深く御

だいはれてゐる。

佛爾西人經營のファイセツチ工

場で日本人經營の自給

の植民地の下情に通する爲

だいはれてゐる。

岩佐參次君、最近ビネイロス

本社賞賛抽籤でサンキス領事

はいはれてゐる。

ハノ原商會ではこの程創立

二周年を迎へたが賣出した注

は岩佐君多忙

大尾を就任しソーザ、コース

タスに代つて再び就任する

と云ふもので、その第三は

外相に就任すると言ふある

職説を信じて居るものゝ如く

アラニヤ氏が現在の如く米伯兩

國迫せらるる事に見ゆる

兵式は時局納特に意義深く御

だいはれてゐる。

佛爾西人經營のファイセツチ工

場で日本人經營の自給

の植民地の下情に通する爲

だいはれてゐる。

岩佐參次君、最近ビネイロス

本社賞賛抽籤でサンキス領事

はいはれてゐる。

ハノ原商會ではこの程創立

二周年を迎へたが賣出した注

は岩佐君多忙

大尾を就任しソーザ、コース

タスに代つて再び就任する

と云ふもので、その第三は

外相に就任すると言ふある

職説を信じて居るものゝ如く

アラニヤ氏が現在の如く米伯兩

國迫せらるる事に見ゆる

兵式は時局納特に意義深く御

だいはれてゐる。

佛爾西人經營のファイセツチ工

場で日本人經營の自給

の植民地の下情に通する爲

だいはれてゐる。

岩佐參次君、最近ビネイロス

本社賞賛抽籤でサンキス領事

はいはれてゐる。

ハノ原商會ではこの程創立

二周年を迎へたが賣出した注

は岩佐君多忙

大尾を就任しソーザ、コース

タスに代つて再び就任する

と云ふもので、その第三は

外相に就任すると言ふある

職説を信じて居るものゝ如く

アラニヤ氏が現在の如く米伯兩

國迫せらるる事に見ゆる

兵式は時局納特に意義深く御

だいはれてゐる。

佛爾西人經營のファイセツチ工

場で日本人經營の自給

の植民地の下情に通する爲

だいはれてゐる。

岩佐參次君、最近ビネイロス

本社賞賛抽籤でサンキス領事

はいはれてゐる。

ハノ原商會ではこの程創立

二周年を迎へたが賣出した注

は岩佐君多忙

大懸賞當籤發表

一昨日十八日午后四時、本社樓上大座間に於て、讀者待望の本紙購読料  
前金拂込の、大懸賞抽籤を開催しました。  
折から大雨頻りに降る最中ではありますましたが、州當局抽籤係監督官エル  
メス・リマ・ケイロス氏は定刻に着席しましたし、立會者とて總領事館  
より福川薩然氏、聖市日會より副會長明穗梅吉氏及有馬主任書記、ブラ拓  
より成富小十氏、野一色商會の加藤氏、國井商店の大久保氏、イーシャ商會  
主石神氏、日伯シオマ主齊藤氏等々拾餘名の臨席あり、賑々しき中にも嚴  
肅に執行しました。

本紙讀者待望の懸賞當番號の結果は左の通りであります。

一等二等三等當籤者には本社より直ちに打電報告致しておきました。

左記番號當籤者中、本社發送のコッポンが或は途中郵便の間違ひにて紛失  
等致しある御方もありましたよぶが、本社懸賞抽籤券所有者の番號は本社帳